山形県立新庄神室産業高等学校真室川校　〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字塩野947　TEL 0233(62)2028　FAX (62)4018

真校だより第１３１号　令和８年２月号

【回覧】

ふきのとう

1・2年生除雪ボランティア～今年の雪は半端じゃなかった！～

１月30日（金）の午後から、真室川町社会福祉協議会のご協力の下、１・２年生（15名）と教職員が３班に分かれて、独居高齢者世帯の除雪をお手伝いさせていただきました。今年は年明けからの記録的な大雪を受け、県が「山形県豪雪災害対策本部」を設置し、特に被害の大きい新庄市、舟形町、鮭川村の３市町村へ災害救助法を適用したほどです。そんななか、生徒たちはたくさんのスコップとスノーダンプを駆使して、仲間と協力しながら一所懸命に雪を融雪溝等に運び出しました。まさに、若い力の見せ所でした。いつも町の皆様に支えられている真室川校ですが、このような活動を通して少しでも町民の皆様のお役に立ち、喜んでいただけたら幸いです。

神室スキー（2年生）～基礎基本を徹底することができました～

２月６日・13日の２日間にわたり、２年生の神室スキー授業が実施されました。伊藤好彦様、山田敏一様両インストラクターのご指導の下、生徒たちは、楽しく安全に、昨年の感覚を取り戻しつつ、スキーの基礎基本を徹底的に習得することができました。特に２日目は素晴らしい晴天に恵まれ、楽しく気持ちよさそうにスキーを楽しんでいました。様々な点にご配慮いただいた神室スキー場のみなさまにも感謝いたします。

3学年キャリア学習講座（ビジネスマナー講座）＋自由登校期間の各種講座

２月５日（木）に、株式会社ライセンスアカデミー仙台支社の伊藤香織様をお招きして、ビジネスマナー講座を開催しました。社会人として必要な挨拶や言葉遣い等のスキル、社会人としてのマナーやルールの説明を受け、改めて「働く」ということについて考えてもらいました。そして、最後に名刺交換の演習を行いました。生徒たちは、「もうすぐ社会人になる」という自覚をより一層高められたようです。

２月12日（木）には、株式会社コナカから講師をお招きして、スーツ着こなし講座を開催しました。生徒たちは、スーツ選びのポイントについて教えていただいた後、実際にシャツ、スーツ、スラックス、スカート、靴などを身に付けさせていただきながら、就職後に職場で着用する服装の感触を確かめました。みんな、ちょっと大人びた姿になった自分に照れ笑いしながらも、春からの社会人生活に期待を膨らませているようでした。

２月19日（木）には、三井住友銀行から講師をお招きして、金融学習を実施しました。成年年齢が18歳に引き下げられたことにより、すでに多くの高校３年生が一人で契約できる状況です。今回は、ローンやクレジット等の仕組みやメリット・デメリットについて詳しく教えていただきました。金融についての正しい知識と判断力を身に付けて、今後の生活で様々なトラブルに巻き込まれないようにして欲しいと思います。

学校ＨＰ

１学年進路を考えるDAY（森林理解教室）

２月16日（月）に、東北農林専門職大学の大築和彦様を講師にお招きして、森林理解教室を開催しました。森林の特徴と機能、森林を保全・活用する「林業」に関する説明をしていただいたほか、ブナストラップをつくるワークショップ等も交えながら、楽しく学ばせていただきました。真室川町は面積の80％以上を森林が占めていることから、「林業」等に興味を持ち、この地の資源を有効に活用しながら、豊かに暮らしていくことを目指すような生徒が出てきてくれることを期待しています。

高校生就職ガイダンス（２学年）

２月４日（水）に、たき未来企画代表の荒生多喜様を講師にお迎えして、２年生向けの就職ガイダンスを開催しました。ガイダンスの内容は、就職活動の基礎知識に関する講義、自己ＰＲ文作成、コミュニケーション基礎演習、模擬面接と大変充実したものでした。

模擬面接では、講師の監督のもと、生徒たちが面接官役も務める相互面接を経験させていただきました。緊張感を持ちつつ、和気あいあいとした雰囲気の中で、学び合い、みんなで協力しながら進路意識を高めることができたようです。

「伝承野菜」を主題にした緒方湊さん（真室川町食の教育大使）との交流学習

２月４日（水）に、テレビ朝日「博士ちゃん」への出演で有名になった緒方湊さん（真室川町食の教育大使）と新庄神室産業高等学校農業科２年生16名と先生方をお迎えして、標記の交流学習会を開催しました。この交流学習は、真室川町教育課様からお声がけいただいて実現したものです。

初めに自己紹介を兼ねて、真室川校、本校の生徒がそれぞれの実践する「伝承野菜」を主題にした学習・研究活動について紹介しました。真室川校の紹介については、別行事で参加できなかった２年生に代わって、１年生の川又蓮君と栗田祐成君が立派に発表してくれました。また、本校の生徒たちは、２班に分かれて現在取り組んでいる本格的な研究成果について紹介してくれました。これに対し、緒方湊さんは、真室川町の甚五右ヱ門芋の美味しさに感動してテレビ出演時に紹介したことがきっかけで真室川町とのご縁が生まれ、現在も交流が継続していることを教えてくれました。その他にも、準備してきてくれた「野菜クイズ」を披露して、日常生活にも役立ちそうな野菜に関する耳寄り情報を伝えてくれました。最後に、自由な交流時間を設けたところ、本校の生徒さんたちを中心に、積極的に緒方さんに質問して交流を深めていました。真室川校では栗田祐成君が勇気を出して質問してくれました。

有名人が来校するとあって、真室川校の職員も興味津々。会場となった第２アリーナが熱気に包まれました。本校の生徒・先生方にとっても、大変良い刺激になったようで、「今後の研究活動にも弾みがついた」と喜んで頂くことができました。